

整形外科で治療を受けられる患者さんへ

小児肘関節周囲骨折における重症例の特徴に関する研究

研究機関 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 整形外科
研究責任者 上里 涼子
研究分担者 我謝 猛次、金城 健、渡嘉敷 卓也、金城 純人、

小児肘関節周囲骨折は、日常診療で頻度の高い外傷であり、その中でも上腕骨顆上骨折や上腕骨外側顆骨折は重要な骨折です。これらの骨折では、神経損傷や血流障害、変形治癒などの合併症を生じる可能性があり、初期診療における重症度の評価が重要です。

しかしながら、受傷時点で重症例を予測する因子については十分に明らかになっていません。

当院整形外科では、小児肘関節周囲骨折患者の診療録および画像所見を後ろ向きに解析し、重症例の特徴を明らかにする研究を行っています。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

あなたの情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的 及び 意義

この研究の目的は、小児肘関節周囲骨折において重症例の特徴を明らかにし、初期診療の質の向上に寄与することです。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2006年4月以降、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救急科および整形外科において、肘関節周囲骨折の診断・治療を受けられた方を対象とします。

2) 研究実施期間

2026年4月～2028年3月末日

3) 研究方法

撮影された単純エックス線画像と診療録を調査し、骨折の重症度とその特徴を調査します。

4) 使用する情報

◇ 研究に使用する情報

匿名化したID、年齢、性別、受傷機転、骨折分類、画像所見、神経・血流障害の有無、治療方法、治療成績など。情報を提供して下さった患者さん個人が特定できないよう、これらの情報は完全に匿名化されて扱われます。

5) 情報の保存

登録されたデータは当院整形外科の責任下に保存されます。保存期間は本研究終了（あるいは中止）後までとします。

6) 研究計画書の開示

研究に関する情報（研究計画書等）を当院ホームページに公開します。

7) 研究成果の取扱い

ご参加頂いた患者さんの個人情報が変わらないようにした上で、学術発表や学術論文を作成します。

8) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記にお申し出ください。情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 整形外科

研究担当医師 上里 涼子（代表者）、我謝 猛次、金城 健、渡嘉敷 卓也、金城 純人

連絡先（電話番号） 098-888-0123（平日：9時～17時）

9) 外部への情報の提供

なし

10) 研究組織

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 整形外科

〒901-1193 沖縄県島尻郡南風原町字新川 118-1

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 整形外科

2026年4月1日作成